

船舶事故等調査報告書

平成27年2月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2014長第80号
事故等種類	乗揚
発生日時	平成26年7月24日（木） 08時20分ごろ
発生場所	熊本県天草市平瀬島北西方沖 天草市所在の宮田港西ノ原南防波堤灯台から真方位097° 1,200m付近 （概位 北緯32°23.7′ 東経130°19.5′）
事故等調査の経過	平成26年8月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	モーターボート 磯良丸、1.7トン
船舶番号、船舶所有者等	293-40127熊本、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士
死傷者等	なし
損傷	船底に擦過痕及びプロペラ翼に曲損
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、平瀬島北西方沖を南西進中、平成26年7月24日08時20分ごろ同島沖の浅所（以下「本件浅所」という。）に乗り揚げた。 本船は、自力で離礁し、天草市棚底港へ帰った。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風速 約2～3m/s 海象：潮汐 下げ潮の初期
その他の事項	本船は、海図、コンパス、レーダー及びGPSプロッターがなかった。 船長は、本件浅所があることは知っていたが、正確な位置までは知らなかった。
分析	
乗組員等の関与	あり
船体・機関等の関与	なし
気象・海象等の関与	なし
判明した事項の解析	本船は、平瀬島北西方沖を南西進中、船長が本件浅所の位置を知らなかったことから、本件浅所に向かって航行し、乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、平瀬島北西方沖を南西進中、船長が本件浅所の位置を知らなかったため、本件浅所に向かって航行し、乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考え

られる。

- ・ 出航前には航行予定海域の水路調査を行うこと。
- ・ GPSプロッター等を装備することが望ましい。